

種なしぶどう摘粒講習会資料 (26)

J A 中野市営農センター

1、生育状況

開花 6月 6日 (昨年6月 9日、平年6月11日)

満開 6月10日 (昨年6月11日、平年6月14日)

落花 6月13日 (昨年6月14日、平年6月17日)

- ・開花は予想より早まったが、開花から満開・落花まで昨年より長い
- ・気象状況は、曇天続き、朝晩寒く生育ゆっくり推移
- ・着粒状況確認し、摘粒作業についても遅れないよう注意

2、種なし摘粒方法について

(1) 目標房重

品種	目標房重	目標段数	目標粒数	目標粒重	
種なし巨峰	350～400g	10～12段	25～30粒	13～16g	25粒×14g=350g
ピオーネ	350～500g	10～12段	25～28粒	15～20g	25粒×15g=375g
ナガノパープル	350～400g	10～12段	25～30粒	13～16g	25粒×14g=350g
シャインマスカット	350g	12～13段	30～35粒	12～15g	30粒×12g=360g
	500g	14～15段	40～45粒	12～15g	40粒×12g=480g

(2) 摘粒方法

軸長を揃えて品質統一、省力化を図る

房長と 目標段数	2回目 ジベ処理時	段数	上段	中段	下段	目標粒数
種なし巨峰 ピオーネ ナガノパープル	7～7.5cm	12段程度	3粒	2粒	2～1段	25粒
シャインマスカット	8cm	13～15段	3～4粒	2粒	2粒	30～40粒

①軸長・段数整える (基本的に上部の支梗を切除し軸長を整える)

②上向き下向き果を取り除く

③傷害果・小粒・極端な大粒果を取り除く(巨大粒は種子混入の心配あり)

④全体的に満遍なく着粒させる

肥大が進んでから軸長を整えると、肩部が埋まりにくいので注意する

- ・摘粒が早いほど粒肥大する傾向にある
- ・着粒が粗い場合は、ある程度まとまった房で最低15粒目標に摘粒実施(パック出荷)

肩上部 極力摘粒しない。下向き果を取り除き1段3～4粒残すように調節する
特に上向き果はそのまま

中段 上向き、下向き、もぐり果、傷害果、極端な大粒・小粒のものを取り除く
1段2粒残すように調節する

房尻 下向きのものを中心に粒を残す1段1～2粒残すように調節する
房尻が粗着の場合は切り上げてよい(早期実施)

ピオーネ 例年粒肥大が良好で着色不良目立つ。今年は思い切って小房に挑戦(25粒以下)

ナガノパープル 裂果を防止するため過密着させない。着色一気に仕上げるため大房厳禁

シャインマスカット 樹の樹齢により粒肥大が変化。昨年より今年は一段大きな粒になる
 粒肥大はやや遅め、2回目ジベ処理時頃から急激に肥大。早期摘粒で粒数多い傾向注意
 基本外向き果を残す。着粒が良い品種上向き・下向き果を一気に取り除くと摘粒容易
 奇形果(桃尻)は大粒になる傾向。摘粒は種なし巨峰並みの摘粒方法で実施
 シャインの果形は長楕円形、1段2～3粒残す
 シャインは支梗の柔軟性が弱い。もぐり粒は成熟時果色が青くなる可能性あり
 パック出荷に向けた房作りは種なし巨峰と同様に房長調節・摘粒実施。目標30粒
 日当たりのよい房、若木の房はやや小粒。粒数は最大でも35粒までに整理

3、2回目のジベ処理

時期：満開10～15日後

濃度：ジベレリン 25ppm（水2リットルにジベレリン2錠）

※詳しくはジベ処理講習会資料「ぶどう新品種の房作り基準」をご覧ください

注意事項：

- ・2回目のジベ処理前に、摘粒作業を終了させる
 2回目ジベ処理後に摘粒すると、軸が固くなり摘粒しにくくなる。
 また、軸が固くなりあいた空間が埋まりにくくなる

4、摘房

- ・2回目ジベ処理後できるだけ早く最終着果数に整理する（水まわり10日前まで）
- ・基本的に1新梢1房とし、着果調節の際は弱い枝・房型の悪い房を整理する
- ・パック出荷中心の場合は収量を確保するため、1新梢2房着房してもよい
 （ただし、1新梢あたり2房合計700g程度までを厳守する）
- ・弱い枝には着房させない。空枝を作り、葉枚数の確保、次年度の種枝作りとする

5、着果基準

	着房数	粒数	房重	目標数量
巨峰（自然形樹形）	40～50房/10㎡	25～30粒	350～400g	1680kg
短梢仕立て(パック主体)	27房/主枝間2m	25～30粒	350～400g	
短梢仕立て（裸詰め主体）	18房/主枝間2m	30～35粒	500～600g	

6、袋かけ・傘かけ

病虫害防除、日焼け予防のため、袋・傘かけをおこなう

特にシャインマスカットについては、着色に注意し袋・傘かけを実施する。

シャインはグレープT19カラー緑を使用してもよい

（若木や主枝先端部分など、日当たりのよい部分）

果実袋 N グレープ防虫18～20（18の方が小さく、20の方が大きい）

S トップ防虫19（生地が薄く袋内で着色進行。赤系ぶどう、種なしぶどうに使用）